

『やまとかるた』は和製トランプです、スーツや役は変わっていますが、基本的な使い方はトランプと同じです。

スーツは『日本の四季』

お馴染みトランプのスーツはハート(心臓)、ダイヤ(金)、クラブ(棍棒)、スペード(剣)と欧米の風習や文化が反映されています、そこで日本独自のスーツが作れないかと思い、『やまとかるた』では、日本の『四季(春夏秋冬)』をモチーフに、それぞれの季節を連想できるものになりました。

『やまとかるた』のスーツは強さ(優位性)を持っています。

さくら(春) > はなび(夏) > もみじ(秋) > ゆき(冬)の順です。

同じ【老】の札なら、さくら(春)が一番強く、ゆき(冬)が一番弱い事になります。これは日本の春が『始まりの季節』となっていることにならんでいます。



さくら(春)



はなび(夏)



もみじ(秋)



ゆき(冬)

絵柄札は『花鳥風月』

トランプの絵柄札(J・Q・K)は人物が描かれていますが、『やまとかるた』はテーマが『四季(春夏秋冬)』なので、“風景”を描きました。モチーフにしたのは、昔から描かれてきた『花鳥風月』です。

スーツごとに『花(春)』、『鳥(夏)』、『風(秋)』、『月(冬)』の風景イラストになっています。

絵柄札(J・Q・K)の置き換えが一番の悩みどころでしたが、これも日本ではお馴染みの等級の呼称『松竹梅』で置き換えることにしました。元々『松竹梅』に順位はなかったようですが、今では『松』が最上級となっていますね。『やまとかるた』においてもトランプ同様に、基本的に最上位は【老(Ace)】ですが、ゲームによってはその限りではありません。



ジョーカーは『傾奇者』

トランプにおいて、最強の切り札にもなる『JOKER』は、その性質から“傾奇者-かぶきもの-”にしました。

日本の伝統芸能『歌舞伎』の語源ともいわれ、“異風を好み、派手な身なり、常識を逸脱した行動をする者たち”と言う意味です。イラストは歌舞伎に欠かせない『隈取』を、トランプのスーツを使って描いています。



最後に、なぜ『かるた』？

現在のトランプが日本にやってきたのは明治の頃、それ以前の16世紀に伝来したポルトガル・スーツタイプはポルトガル語で「carta」と呼ばれ、日本でもそのまま『かるた』と呼んでいたようです。それに因み、日本の古称である『大和(やまと)』を加え『やまとかるた』としました。

デザイン：縁

和風で和柄な和製トランプ



やま と かる た

m:design

〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道3丁目2番16号
フジ印刷株式会社 大阪制作T内
mdesign@fujiprint-web.co.jp
※お問い合わせは上記メールアドレスまでご連絡下さい。

従来のトランプから変更されている部分

● スート



● 絵柄札と特殊札

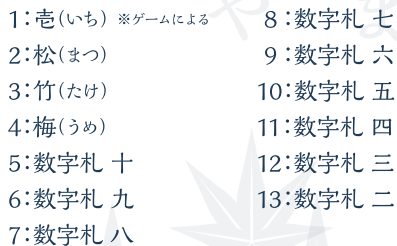


ランク (傾奇者(ジョーカー)以外)

● スート



● 札類



春爛漫／花火大会／紅葉狩り／雪景色

- 春爛漫は手札5枚を【さくら】で揃えるゲーム。
- 花火大会は手札5枚を【はなび】で揃えるゲーム。
- 紅葉狩りは手札5枚を【もみじ】で揃えるゲーム。
- 雪景色は手札5枚を【ゆき】で揃えるゲーム。

札の組合せ例



手順1～3は『富士揃え』と同じですが、最初の手札は5枚ずつ配ってください。

4. 順位は何枚揃っているかで決定し、4位までが得点。

※数字は不順でも構いませんが、ランクが高い順から揃えた方が有利です。

※同枚数揃えた人がいる場合は、手札のランクで順位を決めてください。

5. 手順『2』から手順『4』を5回続けて、得点の一番高い人が最終的な勝者です。

あそびかた

従来のトランプと同じように遊べますが、ここでは『やまとかるた』ならではの遊び方をご紹介します。※3～5人で遊ぶことを想定しています。

富士揃え 『富士山』が描かれた絵柄札4枚を揃えるゲーム。

- よく切ったカード（『傾奇者』は使用しません）を1枚づつ伏せて4枚づつになるように配り、残りは山札として中央に置きます。
- 配られた手札を見て、順番に手札を上限2枚まで山札の札と交換します。交換しない人はパスを宣言します（何度パスしてもかまいません）。※交換した手札は横によけて置いてください。
- 手順『2』を山札が無くなるまで続け、それぞれ持っている手札をオープンにします。
- 『富士山』を揃えた枚数が一番多い人を1位とし、以下、揃えた枚数に応じて順位を付け、得点します。

富士山が描かれている絵柄札。



『富士揃え』おける札のランク



1位 2位 3位 4位

※同枚数の場合は、札のランクで決定します。

※『富士揃え』おける札のランク。

5. 手順『2』から手順『4』を5回続けて、一番得点の高い人が最終的な勝者です。

花鳥風月 各スートの絵柄札を各1枚づつ、4枚揃えるゲーム。

札の組合せ例



手順1～3は『富士揃え』と同じです。

4. 順位は『各スートの絵柄札』を揃えた上で【松】札が何枚入っているかで決定し、4位までが得点。

※【松】札を同数揃えた人がいる場合は、スートのランクで順位を決めてください。

5. 手順『2』から手順『4』を5回続けて、得点の一番高い人が最終的な勝者です。

四季巡り 各スートの数字札、絵柄札を通し番号で各1枚づつ、4枚揃えるゲーム。

手順1～3は『富士揃え』と同じです。

札の組合せ例



4. 順位は札類のランクで決定します。

例：【壹】【松】【竹】【梅】の組合せを複数の人が持っていたら、【さくらの壹】を含む組合せの人が一位です。

※スートの順番は春→夏→秋→冬でなくてもかまいません。

5. 手順『2』から手順『4』を5回続けて、得点の一番高い人が最終的な勝者です。

千両役者

『千両役者』は、従来のトランプゲーム『ババ抜き』の逆で、最後まで『傾奇者(ジョーカー)』を持っていた人が勝ちです。

得点表 1位…10点 / 2位…7点 / 3位…4点 / 4位…1点